

# 社会資本総合整備計画 事後評価書

(水と緑に包まれた、親子でふれあい、楽しめる交流空間の創出)

平成30年6月  
愛知県西尾市

社会資本総合整備計画 事後評価書

平成30年 6月 5日

計画の名称	37 水と緑に包まれた、親子でふれあい、楽しめる交流空間の創出							重点配分対象の該当							
計画の期間	平成24年度 ~ 平成28年度 (5年間)				交付対象	西尾市									
計画の目標	<p>・矢作古川左岸の河川敷にデイキャンプ場や散策路などを整備することで、食をとおして親子でふれあう交流の場を創出するほか、公園へのアクセス道路整備により、来訪者の誰もが安心・快適にアクセスできる交通環境を形成することで、隣接する道の駅も含めた古川緑地の一般的な魅力向上を図る。</p>														
計画の成果目標（定量的指標）	<p>・古川緑地の左岸側に「親子で楽しめる公園」を整備することで古川緑地の一体的な魅力向上を図り、利用者数を53,000人（H23）から80,000人（H29）へ増加させることを目指す。                  ・古川緑地の整備により国道23号道の駅「にしお岡ノ山」との一体的な賑わい創出を目指すとともに、古川緑地と隣接する国道23号道の駅「にしお岡ノ山」へのアクセス路を整備することで周辺地域からのアクセス利便性を向上させ、「親子で楽しめる公園」利用者の約2割が国道23号道の駅「にしお岡ノ山」に立ち寄ると想定し、利用者数を424,000人（H23）から431,000人（H29）へ増加させることを目指す。</p>														
定量的指標の定義及び算定式										定量的指標の現況値及び目標値		備考			
										当初現況値 (H24当初)	中間目標値	最終目標値 (H29末)			
■古川緑地の利用者数（人/年）										53,000	—	80,000			
■道の駅「にしお岡ノ山」の利用者数（人/年）										424,000	—	431,000			
全体事業費	合計 (A+B+C+D)	610百万円	A	610百万円	B	0百万円	C	0百万円	D	0百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0.0%			
<b>事後評価</b>															
○事後評価の実施体制、実施時期															
事後評価の実施体制							事後評価の実施時期								
西尾市建設部内において実施							平成30年4月								
							公表の方法								
							西尾市のホームページにて公表								
1. 交付対象事業の進捗状況															
交付対象事業															
A1 基幹事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
									H24	H25	H26	H27	H28		
37-A-1	公園	一般	西尾市	直接	西尾市	都市公園事業（古川緑地）	用地取得、施設整備等 A=8.6ha	西尾市						314	
37-A-2	道路	一般	西尾市	間接	西尾市	(他) 八ツ面小島線	バイパス L=440m	西尾市						296	
									合計					610	
B 関連社会資本整備事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
									H24	H25	H26	H27	H28		
									合計						
C 効果促進事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
									H24	H25	H26	H27	H28		
37-C-1	施設整備	一般	西尾市	直接	西尾市	案内誘導施設設置事業	案内看板の設置N=1基	西尾市						0	
									合計					0	
番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考			
37-C-1	都市公園事業（古川緑地）（37-A-1）にて整備する「親子で楽しめる公園」や「国道23号道の駅（にしお岡ノ山）」へのアクセス道路としての機能を持つ（他）八ツ面小島線（37-A-2）の整備と併せ、各施設への案内誘導看板を設置することで、施設へのアクセス利便性の向上を図ることができる。														

D 社会資本整備田沼化地積整備事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
									H24	H25	H26	H27	H28		
番号	一体的に実施することにより期待される効果										備考				

※交付対象事業については、できるだけ個別路線ごとに記載すること。

## 2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況

I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況		<ul style="list-style-type: none"> <li>古川緑地左岸「親子で楽しめる公園」の整備により、古川緑地全体の利用者数が増加した。</li> <li>(他) 八ツ面小島線のアクセス道路の整備により、古川緑地全体及び国道23号道の駅「にしお岡ノ山」の利用者数が増加した。</li> </ul>									
II 定量的指標の達成状況	指標①(古川緑地利用者数) (人/年)	最終目標値	80,000人	目標値と実績値 に差が出た要因	古川緑地右岸の年間利用者数が減少したことにより、目標値を下回る結果となった。 年間利用者数：古川緑地右岸 45,015人 古川緑地左岸 31,358人						
		最終実績値	76,373人								
	指標②(道の駅「にしお岡ノ山」の利用者数) (人/年)	最終目標値	431,000人	目標値と実績値 に差が出た要因	古川緑地と隣接する国道23号道の駅「にしお岡ノ山」へのアクセス道路の整備により、 目標値を上回る結果となった。						
		最終実績値	504,144人								
		最終目標値		目標値と実績値 に差が出た要因							
		最終実績値									
		最終目標値		目標値と実績値 に差が出た要因							
		最終実績値									
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)											
3. 特記事項(今後の方針等)											
<ul style="list-style-type: none"> <li>古川緑地右岸の年間利用者数が当初現況値を下回る結果となったので、施設利用を促進し年間利用者数を確保していく。 また、古川緑地左岸及び国道23号道の駅「にしお岡ノ山」の年間利用者数は目標値を上回る結果となったので、今後も施設利用を促進し年間利用者数を維持していく。</li> </ul>											

(参考図面)

